

第1回小金井市新型インフルエンザ等対策本部会議録	日 時	令和2年3月16日(月) 17:30~18:55	場 所	第二庁舎 801会議室
出席本部員	西岡市長、住野副市長、大熊教育長、今枝小金井消防署長、天野企画財政部長、高橋庁舎建設等担当部長、加藤総務部長、西田市民部長、柿崎環境政策部長、中谷福祉保健部長、大澤子ども家庭部長、若藤都市整備部長、大津学校教育部長、藤本生涯学習部長、北村議会事務局長、石原健康課長、大関地域安全課長			
本部長の求めによる出席者	山崎小金井市医師会副会長、三村小金井歯科医師会理事、山岡小金井市薬剤師会会長、田原多摩府中保健所長			
説明員、事務局	天野広報秘書課長、鈴木介護福祉課長、加藤自立生活支援課長、穂山地域安全係長、永井健康係長、本木健康課主査、井上図書館奉仕係主任			
付議事項	1 対策本部及びこれまでの市の取組、2 各部の取組等、3 関係機関の取組等、4 今後の方針・4月以降について			
資料	次第、小金井市新型インフルエンザ等対策本部条例、小金井市新型インフルエンザ等対策条例施行規則、新型インフルエンザ等対策措置法(抄)、官報(令和2年3月13日号)、マスク管理表、ピューラックス(消毒液)による消毒の実施及び物品の配布について、コミュニティ文化課が所管する施設の臨時休館(継続等)について、小金井市所管の障害者施設等・放課後等デイサービス事業所の新型コロナウイルス感染症対策等、新型コロナウイルス感染症に係る衛生資材等調査結果(市内介護事業所)、市内地域密着型通所介護事業所における新型コロナウイルス感染症に係る利用状況調査結果、調布市職員における新型コロナウイルスへの感染、令和2年3月学童保育所児童出席状況、児童・生徒を登校させる場合のチェックリスト、いじめなど困ったときの相談は(小学生用・中学生用)、生涯学習部所管の社会教育施設の臨時休館(延長)について、職員感染者が発覚した場合のフロー図、第17回小金井市新型コロナウイルス感染症対策本部会議録			
<p>1 開会挨拶 2月20日に庁内組織として新型コロナウイルス感染対策本部を立ち上げ、3月13日までに17回の会議を重ね、イベント等の取扱いについての方針策定、学校臨時休業への対応、市施設の臨時休館等について協議をした。このたび、改正法が施行されたことから、法律・条例に基づき新型インフルエンザ等対策本部を開催する。</p> <p>2 出席者紹介</p> <p>3 議事</p> <p>(1) 対策本部及びこれまでの市の取組 本日開催の対策本部の役割について、規則第2条第1から11号までに審議事項が記載されている。</p> <p>(2) 各部の取組等</p> <p>(企画財政部) ・感染予防対策等について、市報やホームページ等で広報を行っている。</p> <p>(庁舎建設等担当) ・企画財政部内の組織であるため、企画財政部と同様である。</p> <p>(総務部) ・職員に対して窓口でのマスクの着用や体調不良の際の職務免除の対応、満員電車に乗らない時差ビズ等を実施。 ・マスクの配布・在庫数やピューラックス(消毒液)による消毒の実施及び物品の配布については資料のとおり。</p> <p>(市民部) ・コミュニティ文化課が所管する小金井宮地楽器ホール、集会施設、はげの森美術館を3月31日まで休館や新規貸出を中止とした。 ・経済対策として国や都の企業融資についてホームページで周知及び市独自で今までより緩和された融資制度が利用できるよう要綱改正の準備を行っている。</p> <p>(環境部) ・特になし</p> <p>(福祉保健部) ・対策本部の事務局を健康課と地域安全課で行っている。地域で発生したことや国や都の動きなど迅速に情報提供を行っている。 ・小金井市所管の障害者施設等・放課後等デイサービス事業所の新型コロナウイルス感染症対策等、新型コロナウイルス感染症に係る衛生資材等調査結果(市内介護事業所)、市内地域密着型通所介護事業所における新型コロナウイルス感染症に係る利用状況調査結果については資料のとおり。 ・都から来る5,000枚のマスク配布を介護事業所に行う予定。</p>				

- ・調布市職員が新型コロナウイルスに感染していることが判明した。
- ・公園の遊具等について、消毒等の質疑がされた。予定はない。

(子ども家庭部)

- ・子どもの関係施設を手洗いや検温などの予防に重点を置きながら開放している。
- ・現在、6割を切るくらいの子どもが学童を利用している。

(都市整備部)

- ・特になし

(学校教育部)

- ・3月2日から小中学校を臨時休校
- ・給食調理員が水道の蛇口などの消毒を行っている。
- ・児童・生徒を登校させる場合のチェックリスト(資料参照)を小中学校に配布。
- ・小中学校の臨時登校を行う。

(生涯学習部)

- ・図書館や公民館、総合体育館等の臨時休館を3月31日まで延長。この期間、図書館については臨時窓口を開設、公民館については新規貸し出しを中止とし、公民館自体は開館をしている。

(議会事務局)

- ・議会日程を変更し、対応している。

(3) 関係機関の取組等

(小金井消防署)

- ・通常どおりの対応を行っており、消防職員には手洗い等を徹底している。
- ・マスクについては現在の活動に支障はでていないが安心はできない状況である。

(多摩府中保健所)

- ・感染拡大防止についての市の対応などについて、感謝する。
- ・相談業務について、通常は1日40～50件程度であったが、2月の中旬以降は1日200件となり、現在は1日100件程度となっている。
- ・管内6市で死亡例ゼロを目指している。

(医師会)

- ・まずはかかりつけの病院へ相談、かかりつけの病院がない場合は保健所等に相談する等の流れを周知する必要があるが、すべての方に伝えるのは難しい。
- ・PCR検査を行っても陽性反応が出ずに分からない場合などもある。
- ・新型コロナウイルスに対する患者さんの反応は、ひどく心配される方と気にされない方と両極端である。

(歯科医師会)

- ・アルコールやグローブなどの在庫がない会員がいる。何か情報等があればお願いをしたい。

(薬剤師会)

- ・駅前の薬局など医療機関のことを聞かれることが多いが、どのようにご案内するのがよいのか三師会で話しをしていきたい。

(4) 今後の方針・4月以降について

4月以降について、現時点では不透明である。また、市内で感染者が発生した場合の対応について、資料のとおりフロー図を作成中である。再開に向けた考え方など、気づいた点などもあればお伝え願いたい。

(5) 本部長まとめ

今後も適切な対策を講じていきながら、臨機応変な対応も行っていく。

(6) その他

次回以降の開催については現時点では決まっていないが、必要に応じ開催していきたい。

以上で終了